

いの流水俳壇

間 浩太選

「当季雑詠」

巳年の春わたし脱皮を試みる

井上 郁子

〔評〕新年（新春）には、多くの人は新しい夢や希望が膨らむときであり、この句の脱皮も、自分の中のさらなる可能性を見つけて、もつとすすてきな生活をしたというの願望だと思います。

しかし、作者はどのような希望・変身を願っているのかは、分かりませんが、目標があれば「そこに向かって行けるんだ」と一念発起してください。

何かを始めるのに遅すぎることはない

（三浦雄二郎さんの言葉）

作者は、まだ若くお元気ですのでどんな希望も目標も持つことができます。頑張ってください。

この句の巳の春と脱皮の取り合わせには、感心しました。

断捨離に残る吾身よなずな粥

竹崎 光子

〔評〕「断捨離」については、最近講演会もあり、これについての本も発刊されたとの話も聞く。

不勉強の私は、この句を見ても何のことか分からなかった。

ある人に簡単に説明を聞き、一部分だけかもしれないが少し分かりました。詳しい方に教えてもらいたいものです。

これは自分の身の回りのもの、例えば衣類・家具類、特に本などは身辺を見回してみると不要なもの、なくても困らないものが多いのを感じる。

月刊誌など数冊を予約購入をして数年経過すると本箱に溢れ、畳の上や階段の上に、うずたかく積まれる。送付されたとき少し見るだけで、後は見ることは稀である。

不要なもの、いつか必要なときがあるかもしれないと思い保存しているものなど、思い切って捨てれば、どんなにかすっきりするかと考える。

品物だけでなく、仕事のこと、家族のこと、将来のこと、世間との交際など、心の中や頭の中に渦巻いているものが多くあると考えられますが、誰でも執着心や見栄を捨てて不要品を思い切って処分すれば随分減少すると推察されます。

「断捨離」は、この物品、心中の不急不要品を断ち・捨て・離すことであり、この句の完全な断捨離を実施できない自分を思い、強い意志がほしいと思ったのだと推察しました。

なずな粥（七草粥・七種粥とも言う）は、正月七日の粥に七種の菜を入れる風習で全国に昔から普及している。

最近では、芹・薺が少なくなり、採取が難しくなりつつあるので、七種粥の風習も減少してきた。伝統のある行事であり将来に継続したいものと思う。

手鏡の時の早さや木の葉髪

筒井 一平

〔評〕晩秋から初冬にかけて木の葉がしきりに落ちるように、人の髪の毛も目立つて抜けるようになる。

中年以降は髪の毛の変化は早く、白髪が増加し抜け毛も、日一日と多くなる。

この句のように鏡を見るたびに髪の毛が抜ける早さを感じた作者の気持ちがかかります。木の葉髪の毛の季節の使用が非常に適切です。

今年一年感謝で暮らす老の春

森岡 照月

独りにも歳月めぐる笑い初め

片岡 包女

しきたりの部屋の柱に初暦

岡村 嘉夫

隣人の手製嬉しや注連飾

小野川町子

平凡に老いて幸せ初句会

田薦恵美子

凍大地脆くなり足底いおり

川村 博子

労りの言葉互いに初便り

大川 節弥

重箱を開けば新春の故郷かな

友草 水月

見馴れたる山河なれども初景色

津田 久美

蛇口からこぼれる水の初春の音

日浦 清光

常の日と変らぬ一人初鏡

伊藤 萩甫

初霜や夜明けの道が真白い

間 浩太

炭ついでしずかに京の話など

種袋振れば生命の響きあり

次 題 「当季雑詠」 五句

締め切り 毎月五日

投稿先

社会教育課

いの町3597

893-2012

今月のこども川柳

バンジーをうえるときなぜかいきもち

〔評〕寒い季節に花をうえることは大変ですが、作者はとてもいいきもち。なぜだろう、きつと花大好きなやさしい5年生だからでしょう。今のやさしさを大切にしてほしいです。

冬の街 まけじとひかる 夜の星

〔評〕凍りつくような冬の街に光る星を「まけじとひかる」とよんだ作者の表現が素敵。小学生の強さ、気が川柳にあふれている。

福笑い 目がおかしくて 大笑い

〔評〕年のはじめの福笑い。楽しいですね。何もかも忘れて大笑い、良い一年にきつとなります。

音楽会 練習よりも ひびく声

〔評〕川内小5年 片岡 日南

寒い朝 教室に一人 こころぼそい

〔評〕川内小6年 金子明香里

先生は こわいけれども やさしいよ

〔評〕伊野小3年 森田 るい

ありがとう その言葉だけで うれしいね

〔評〕伊野小2年 竹下さくら

あのそらにとんでいきたい、つばさだね

〔評〕伊野小2年 塩田ふうか

息ふくと さむさかんじる 冬の朝

〔評〕川内小4年 西村ひまり

冬になり この葉がちって ゆきがふる

〔評〕川内小4年 宮脇かりん

※「こども川柳」は町内全小学校の児童の皆さんを対象に募集しています。25年度初回提出締め切りは5月20日（月）です。たくさんの皆さんの応募をお待ちしています。（応募は各小学校を通じてお願いします。）

※選評は、川柳連会の皆さんにお願いしています。